



入園おめでとう!

しめ 議会だより

第41号

発行：福岡県志免町議会

編集：議会広報特別委員会

〒811-2292

福岡県粕屋郡志免町中央1丁目1-1

発行日：平成18年5月1日

印刷：小林印刷(株)

# しめ 議会だより

=第41号= 平成18年3月定例会



初めての学校給食

18年度予算	… P2~3
予算特別委員会 ・補正予算	… P4
各委員会報告	… P6~9
意見書・陳情	… P10
一般質問	… P11~17



## 写真の説明 「ブックスタート運動」

赤ちゃんの体の成長にミルクが必要なように赤ちゃんのこぼは心を育むためには抱っここの暖かさの中で語りかけることが大切といわれています。そのかけがえのないひとときを「絵本」を紹介して行く運動です。

10ヵ月児赤ちゃん相談(毎月第1水曜日)参加の方が対象



子どもの名前で図書カードを作る事を聞いたのも良かったので利用させてもらおうと思います。

ブックスタートを体験して思った事は、子どもと一緒に体を動かして遊んだりする事がなかったため、家でもしてみようと思いました。

本の読み聞かせは、子どもも興味があったみたいなので自分達もやって見ようと思います。

ブックスタートを体験して  
高橋 弘 朱美

## 編集後記

春三月小・中学校の卒業式に出席。保護者の代表あいさつに感動の涙を流し、また今年で教師生活をおえられる校長先生へ六年生の感謝と別れの言葉に胸がいっぱいになり涙と感動の卒業式でした。

志免町にはこんないい子が育っていると実感しました。

この未来に生きる子どもたちが生まれきて良かったと思える社会を作るため私たち大人は力を尽くさなければなりません。そしてそれが政治の役目であると思う。

議会もさらに住み良い町づくりに力尽くしてまいります。

議会より発行編集責任者

編集委員長 大林 弘明

編集副委員長 末藤 省三

編集委員 牛房 良嗣

西川 蓉子

丸山 真智子

助村 千代子

## お願い

「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。  
ホームページ <http://www.town.shime.lq.jp>  
TEL935-1001 FAX935-7070  
議会事務局は町役場4階です。

## お知らせ

次回6月定例会は6月初旬からの予定  
傍聴を心からお待ちしております。  
(予定ですので詳細は議会事務局までお問合せください)



新規事業

中央学童保育所建設事業

3,932万円

中央小学校敷地内に鉄骨造(プレハブ)平屋建てを新築。

写真 志免西学童保育所



平成18年度第1回定例会は3月3日から24日までの22日間の会期で開かれました。18年度の一般会計および特別会計など36議案と陳情1件、意見書1件について慎重な審議を行いました。その結果議案2件が継続審査、残りは原案のとおり可決しました。

尚、継続審査となっていた「志免町高齢者福祉センター『望山荘』条例の一部を改正する条例」は一部修正して全員賛成で可決されました。

特別支援教育サポートチーム設置

156万円

障害のある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、当該児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するための支援を行う。

平成18年度当初予算の詳細につきましては、同時発行の予算書概要をごらんください。

防犯対策事業

535万円

学校・地域などでのパトロールや防犯等の講義、指導をする有識者の雇用や「見守り隊」登録者用の腕章、ワッペン、帽子費用。

条例

志免町収入役の事務の兼掌に関する条例制定

現収入役の任期満了に伴い、本町に収入役を置かず、その事務を助役に兼掌させるもの。

賛成多数

障害者計画及び障害福祉計画運営審議会条例の制定

障害福祉計画に関する必要事項の調査や審議を行うもの。

全員賛成

国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険加入者のうち、介護保険第2号被保険者の平成18年度の一人当たりの介護納付金負担額が示されたのに伴い現行の保険税率では約760万円の不足が見込まれ税率の改正が生じたため。

賛成多数

ほか18件の審議を行い2件が継続審議と他は可決された。

平成18年度  
予算総額

200億2,096万円

緊縮財政 続行!!

		18年度予算	前年比	前年増減
一般会計		95億7,000万円	0.7%	7,000万円
特別会計	国民健康保険	39億4,054万円	3.4%	1億3,092万円
	老人保健	36億9,323万円	0.8%	2,971万円
	住宅新築貸付	1,553万円	-5.6%	-91万円
	公共公益施設整備拡充基金	8,700万円	61.3%	3,306万円
	下水道事業	14億3,500万円	-5.5%	-8,300万円
企業会計	水道事業	12億7,964万円	-8.0%	-1億1,134万円
合計		200億2,096万円	0.3%	6,844万円

納税で町づくり

納税は国民の義務です。  
納税に皆様のご協力をお願い致します。





### 予算特別委員会審査



- Q** 志免町ふれあい検診の受益者負担は、年代別に1割から2割を自己負担とし、65才以上は無料とする。
- A** 保育所を新設し、事業費は3、900万円を計上。
- Q** 配食サービスの個人負担について
- A** 650円の内、今まで250円負担して頂いているが400円になる。
- Q** 宝満山(王子八幡地域)急傾斜地崩壊防止対策工事について
- A** 新規事業2、280万円を県補助2/1、町2/1起債
- Q** 「地域温暖化対策実行計画」策定はどうなっているか。
- A** 計画策定のための新規事業としてコンサル委託料140万円を計上している。
- Q** 中央児童保育の待機児童対策はどうなっているのか。
- A** 中央小学校内に学童
- Q** 防犯対策事業はどう予算に計上されているか。
- A** 新規事業として約370万円を防犯・治安担当者の雇用にあて防犯対策の充実を図る。

### 補正予算

#### 一般会計

1億3、066万円を補正!!

賛成多数

- アスベスト除去工事 1億1、362万円  
中央、東、西 各小学校  
志免中学校  
町民センター(視聴覚室)  
生涯学習館(軽運動室)
- 千ばつ応急対策補助金 160万円  
昨年の田植期の千ばつに対する補助

#### 国民健康保険特別会計

2億789万円の減額

保健給付費の減額によるもの

全員賛成

#### 下水道事業特別会計

3、659万円の増額

分担金、負担金、繰越金等を増額するもの

全員賛成

## 一般会計予算を討論

### 私は反対!!

志免町一般会計予算95億7、000万円、ふれあい健康診断が受益者負担。高齢者世帯は負担増の連続であり、年金生活の高齢者の負担増は一層深刻です。

昨年年金から天引きされる所得税を初め国民健康保険料、介護保険料は4、966円に値上げされたばかりです。老人医療の食費、居住費負担の引きあげ、老人給食費も一食400円に値上げされ、国民健康保険の資格証明書発行は212件となり病院にかかれるようにすべきです。障害者自立支援法によって利用料が一割負担、施設の運営が困難となることを指摘して反対討論とする。

### 私は賛成!!

住民サービスに関する扶助費は13.1%ののびとなっている。この中で今回児童手当が小学校3年生までが6年生までに拡大された。今回の拡充で対象児童が約1、220人ほど増加、約5、900人がその支給対象となった。子育てに苦勞している若い親にとってはありがたい。すばらしい少子化対策だと思う。そのほか町単独事業の乳幼児医療費の拡大など住民生活にかかわる部分は手厚い予算となっている。目的は行動を生む、あいまいな放たれた矢が当たるはずがないという明言がある、明確な目標をもって、確信を持って進めるべきだ。

## 豎坑櫓—無償譲渡申請へ

**町長** 九州産業大学に豎坑櫓の保存可能性に関する検証をお願いした。内容は豎坑櫓を長期的に保存するには本構造物の耐久性の回復と維持を目的とした補修、復元工事は行わず、現状のまま保存することができるのかの検証と周辺の安全対策の2点。

その結果現在のコンクリート中性化、鉄筋のさびの程度から、当分は常時加重では崩壊しない。しかし大地震による崩壊は起こり得るので、崩壊しても安全が保たれるように櫓周辺約40メートル

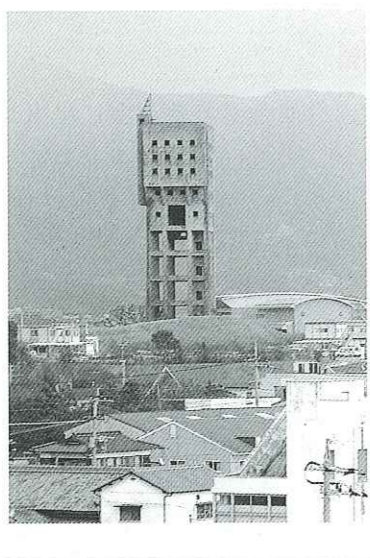


写真 豎坑櫓を望む

**Q** もし、豎坑櫓が譲渡されたら、県の指定文化財に申請されるのか。

**A** 地元がどうするのか意思表示をすれば進展するのではと考えている。

**Q** 見守り保存で10年間にいくら費やすのか。

**A** 当初、フェンスをすなどの安全対策に1、000万円、あとは保険と除草の100万円の10年間で2、000万円計上される予定。

**Q** NEDOは払い下げの時、10年以内に博物館をつくる約束だったが40数年間

**A** 人命が第一。地震の時、崩壊のおそれがあるので40mの離隔をとるとのことだが安全と断言できる

**Q** 雨ざらしにし風化させた。それにお金をかけるのはムダではないか。

**A** 豎坑櫓は私どもが目を見守らなくてはならない。今はなくすべきではないとの信念でお願いしている。

**Q** 先人が残した遺産を未来を担う子ども達に伝えることは大人の責任。もっと、産業遺産としての価値を紹介して欲しい。

**A** 子ども達に歴史を、また町のシンボルとしての誇りを持ってもらうためにも私達に責任があると思う。

**Q** 議会で解体する決議が行われたが町民に対してどう説明するのか。

**A** 議会の意見は意見として重く受けとめていた。もっと熟慮させていただき、ご理解いただきたい。

**Q** 豎坑櫓を含む二千数百坪の土地は長い歴史経過があり現存している。

**A** 無償譲渡の申請をいつまでにされるのか。間違いなく無償で取得する決意はあるのか。

**Q** 危険いから離隔をとる。無償でいただく土地もあり、それと相殺すれば、安全地帯は確保できる。

**A** 先人の皆さんが努力をされて土地が現存している。速やかに申請をし、無償で契約できるように期待している。

**Q** 決議文に豎坑を壊して土地を有償で買えばいいとか、総合開発するなどあるがいくらかかるのかビジョンがない。町長の所見は。

**A** 有償も鑑定評価という言葉も出ているので推測すると相当な金額になる。まずは無償でいただき活用することが町益につながるかと考える。

**Q** 議会で解体する決議が行われたが町民に対してどう説明するのか。

**A** 議会の意見は意見として重く受けとめていた。もっと熟慮させていただき、ご理解いただきたい。

**Q** 豎坑櫓を含む二千数百坪の土地は長い歴史経過があり現存している。

**A** 無償譲渡の申請をいつまでにされるのか。間違いなく無償で取得する決意はあるのか。

**Q** 雨ざらしにし風化させた。それにお金をかけるのはムダではないか。

**A** 豎坑櫓は私どもが目を見守らなくてはならない。今はなくすべきではないとの信念でお願いしている。

**Q** 先人が残した遺産を未来を担う子ども達に伝えることは大人の責任。もっと、産業遺産としての価値を紹介して欲しい。

**A** 子ども達に歴史を、また町のシンボルとしての誇りを持ってもらうためにも私達に責任があると思う。

**Q** NEDOは払い下げの時、10年以内に博物館をつくる約束だったが40数年間

**A** 人命が第一。地震の時、崩壊のおそれがあるので40mの離隔をとるとのことだが安全と断言できる





写真 二学期制導入決定

**総務文教**  
**全小・中学校で  
 二学期制実施**

二学期制検討委員会の答申の結論は二学期制を活かした教育課程の創意工夫により、児童・生徒には成果があらわれつつあるが、保護者に対しては今後も児童・生徒の伸びを伝え、理解啓発していく努力が必要である。教育委員会として今後二学期制の安定と発展を期し、18年度は全小中学校で二学期制を実施する。



**不登校対策**

昨年後期から志免中に不登校援助教室が設置され、徐々に効果が上がっているとの報告があり、志免東中にも設置を要望した。

**18年度の教育行政の  
 主要施策は**

小・中学校の連携を強め、9年間をひとまとまりとして教育のあり方内容や方法の面からよりよいものにしていくことを重点課題として取り組む。

**住民との協働について  
 各課へヒアリング**

行財政改革については住民と行政の協働事業についてははどういうものがあるか各課へヒアリングを行っている。町内会についても聞き取りを行う。協働事業を名ばかりでなく、一つ一つの事業仕分けを含め、明確なビジョンを持って進めるべきと提言した。

**男女共同参画**

男女共同参画条例を既に策定している自治体もあり、策定に向けて計画を立てるよう要望した。

### 議会最終日報告

#### 長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について

契約の性質上、翌年度以降にわたり契約を締結しなければ、事務上支障を及ぼすものについては条例に定めれば議会の議決がいらない。

- 内容 ①庁舎等の管理 ②住民検診業務  
 ③給食業務 ④福祉バス  
 ⑤廃棄物の運搬業務等

その対象を具体的に申し審議する必要があるためこの議案は継続審査とする。

#### 志免町特別支援教育サポートチーム設置条例の制定について

通常の学級に在籍する特別な教育支援を必要とする児童生徒に対し、保護者との共通理解を図りながら関係機関と連携した適切な教育支援を図るため設置するもの。

内容 ①サポートチームは児童生徒のニーズを把握し、支援の内容と方法を明らかにするため関係者の相談を受け助言する。  
 ②関係者からの申し出による発達障害の判断とその該当児童生徒に対し望ましい教育的な対応について意見や助言を行う。

サポートチームは、専門家チーム、教育相談員、特殊学級相談員等10人以内で構成する。これまで特殊学級だけで軽度の発達障害は入っていなかったがこの条例制度により通常の学級に在籍する生徒も軽度の発達障害の疑いがあれば支援していく。 全員賛成

付託議案  
 公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書提出の陳情。一部反対、賛成多数で採決。

### 議会運営

#### 予算特別委員会を設置

3月議会では平成18年度一般会計当初予算並びに平成17年度補正予算は議長を除く17人で予算特別委員会を設置し審査を行う。

今後、予算決算の審査は特別委員会を設置し行うこととした。

#### 出前議会の開催

出前議会について町内会連合会の幹事会に出席し、開催をお願いした。

議員全員の協力が出前議会の開催を具体的に進めていきたい。

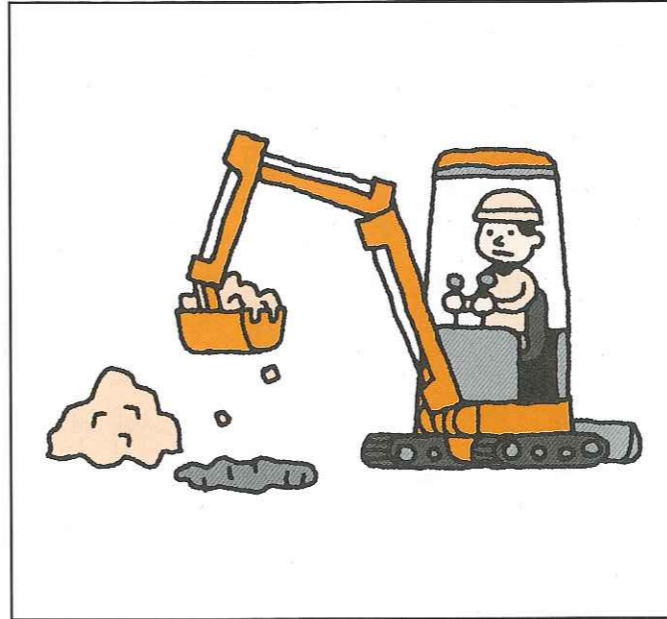
### 建設

#### 上水道事業の経営

吉原橋掛け替え工事に伴う水道管布設替え工事、土生山浄水場、緩速ろ過池2号池防食、防水工事が2月末に完了。  
 排水管布設替え工事は向ヶ丘団地ほか工事が80%、桜丘4丁目地内工事が70%、亀山工業団地内工事が15%、別府鏡地内工事が25%、桜丘1丁目地内工事が15%の進捗率。

#### 下水道事業の推進

2月末現在の下水道の水洗化状況は区域内処理人口2万8、954人に對し、水洗化人口2万7、379人で水洗化率は94.56%。  
**都市計画街路線にCSN**  
 事業主体の福岡県により、宇美町起点より認可区間の1、230メートルを調査測量設計等の委託



託業務を行っている。  
**宇美川復旧について**  
 水車橋上流の助成事業については馬越第一堰(右岸側)の改良工事、馬越第一堰から河原井堰区間の浚渫工事、河原井堰から瀬戸井堰間の根固めと浚渫工事、吉原鹿田井堰、中井堰の改修工事は進捗率80%から90%で3月末に完成予定。吉原橋橋台工事は5月に完成する予定。

水車橋下流の復旧事業については稲城橋下流右岸工事は3月末に完成予定。  
 亀山橋、亀山新橋上流区間の根固め、河床掘削工事、片峰橋下流、片峰新橋区間の根固め、河床掘削工事は完成が4月中旬となる予定。  
 亀山新橋上流、仮屋橋下流区間の根固め、浚渫工事にも着手している。

### 議会最終日報告

#### 水道事業企業職員の給与改正条例

人事院勧告において公務員給与に地場賃金を反映させるために地域間配分の見直し、年功的上昇の見通が平成18年度から実施されるために改正。

「調整手当」を「地域手当」に改め、支給額を「100分の4」から「100分の3」とするもの。 賛成多数

#### 平成18年度下水道会計予算

平成18年度下水道整備は36ヘクタールを予定。総整備面積は598ヘクタールとなる予定で事業認可区域の80.9%である。予算総額は14億3、500万円。前年度比は5、47%の減。

新規事業は公共下水道工事の補助対象工事として、田富3丁目地内工事外5件、単独工事分として田富4丁目地内工事外7件を予定。 全員賛成

#### 平成18年度水道会計予算

平成18年度の業務予定は給水戸数1万6、140戸、年間総給水量387万6、300立方メートル、1日平均給水量1万620立方メートル。

収益的収入10億2、944万円、支出9億3、731万円を予定し、当年度純利益8、785万円を見込む。

資本的収入及び支出は、収入予定額8、875万円に對し支出総額は3億4、232万円。 全員賛成



厚生

望山荘運営の条例改正

公の施設の管理が管理委託制度から指定管理者制度、または当該地方公共団体による管理に改正されたことに伴い、望山荘の管理を町直轄とする条例改正 全員賛成

医療費の抑制策と検診のあり方

昨年12月に健康づくり推進プロジェクト中間報告をまとめ、町長に提示された。検診のあり方については医療費負担や介護保険料のアップ等で個人負担が増大、一方では財政負担も増大する中で、いろいろな観点からベターな方法を検討しようとする委員会に対して何が何でも2割負担を曲げない姿勢。

介護保険料アップの予定

保険料が現行の4、410円から4、966円になるとの報告があった。グループ別保険料A、B、Cの構成市町村割の1対2対1を再検討することや、基準額が全国平均より高いので格差の是正について検討すべきと要請。

RDF値上げ問題

大牟田RDF処理委託料の値上げと負担金問題は継続協議となり、18年7月31日まで猶予期間として現行の7、200円で対処することとなる。

中央小児童保育所を新築

体育館横に約3、000平方メートルの施設を新築すること。今後、東小学校での場所問題も控え、高学年の児童保育も問われる中、一貫した方針を持って事業展開するよう要請。

保育園の民営化

志免町立保育園民営化選考委員会条例を提出するとの報告を受け、町の民営化方針と今後の計画を本会議場で表明し、町民に周知することをまず行うよう指摘。

視察報告

一人当たりの老人医療費が全国一低い長野県の中でも多様な高齢者

対策事業を展開している佐久市と上田市を視察した。

両市とも保健指導員制度があり健康教育の充実がなされ、佐久市はピンピン・コロリの里、上田市はヘルスプロモーション事業が取り組まれ、健康づくりの参考としたい。



写真 上田市独自の健康体操

議会最終日報告

平成18年度国民健康保険予算

総額39億4、054万円。一般会計からの繰入金は3億3、353万円。 全員賛成

平成18年度老人保健予算

総額36億9、323万円。一人当たりの老人医療費が110万円に達しようとしており、一般会計から繰入金も年間4億から5億に迫る状況で、再度、全町あげた「健康づくり」運動の推進を強く要請。 全員賛成

福岡県介護保険広域連合規約の変更

4月1日施行の介護保険法の改正により地域密着型サービスと地域支援事業の事務の役割分担と地域支援事業に要する経費の市町村負担を定めるもの。全員賛成

保育園民営化選考委員会条例は継続に

重要な案件であり、民営化の是非も含め充分審議の必要があり継続審査。

重度の心身障害者医療費条例の一部改正

4月1日以降、重度障害者の方が他町の施設に入所しても志免町の支給対象とするもの。 全員賛成

平成17年度国民健康保険補正予算

2億789万円を減額し総額を38億9、366万円とするもの。国保特別会計は昨年までと違い、当年度見込み精算でなく、単年度での実精算を行い、赤字が出た場合は翌年度6月か9月補正で処理することになった。 全員賛成

福岡都市圏広域行政調査

宇美町の選挙関係で3町(志免・須恵・宇美)の合同委員会は開催せず、志免町広域委員会のみ開催した。

宇美町の新しい委員の選出を確認後、正副委員長会議を開催し、テーマや進め方などについて再度確認することを宇美、須恵両町の広域委員会に

志免跡地対策

1月号の広報に掲載された堅坑橋見守り保存への意見募集の結果は総数17件で解体意見が8件、活かす意見が9件あり、意外と意見が少なかったとの報告を受けた。パブリックコメントに対する反応が低い要因は行政による町民への説明不足で見守ることとした。

※特区制度

国に対して地方自治体や民間事業者などが規制緩和や撤廃のアイデアで地域を活性化させようとするもの。

議会広報

志免町社会福祉協議会主催の広報研修会に参加した。読みやすい、親しみやすい議会だよりを目指したい。前回の議会だより(40号)の緊急動議の部分で充分に主旨が伝わらなかったため今回、傍線の部分を加筆させていただきます。

「非国民」をめぐり論議された。当時戦争に行かない人は「非国民」としてつけられた「召集令状」問題で事件の経緯、事実関係、今後の対応について審議を求める動議が古庄議員より出された。

古庄議員

古庄議員

本件については全国的に大きなニュースとなり学校関係者並びに町民に大きな動揺を与えた町民に本件の報告を示すことは議会の責務と考える。当問題に対する経過と真実を明らかにして欲しい。

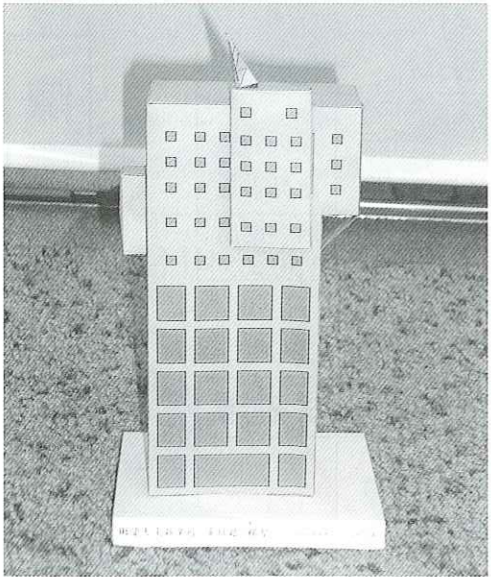
教育長

教育長

第二次大戦の授業の中で副教材として「召集令状」を使用し、戦争に行くか行かないかの問いに行かないと答えた生徒のアンケート用紙に「非



写真 2月7日淡路市特区視察



工作作品：たて坑



動議 議長不信任案を賛成少数で否決

動議趣旨

佐藤議員より議長不信任案が提出されました。地方自治法では議長は公平、中立の立場で議会運営することが基本とされているが、12月議会での旧志免壁坑槍対策に関する決議後は一方の側に組し、立場を破棄した行動をとった。また、志免・宇美清掃施設組合議会で提案された議員報酬と費用介償の減額改定案に対し、議長みずから反対意見を述べ、宇美町の議員は賛成、志免町の議員は反対で否決

された。行政改革の中、議会も一定の痛みを伴わなければならない時期に反対表明することは粕屋地区内の今後の動向が大変な時期でもあり反省を促す。投票の結果、賛成少数で否決。

志免・宇美一部組合の減額はいくらか。

議員報酬が7万8,000円を6万2,000円に、費用介償3,300円を2,500円に減額。



陳情

Table with 4 columns: 陳情, 陳情者, 請願内容, 採決結果. Content: 「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情. 西島 由太郎. 画一的な公務員の純減を止め、市場化テストをはじめとする公共サービスの民間開放を安易に行わない. 採択 意見書を国へ提出

意見書

Table with 4 columns: 意見書, 提出先, 請願内容, 採決結果. Content: 医療制度改革関連法案に反対する意見書. 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣. 医療制度の改革に当たっては医療関係者はもとより国民との十分な協議のうえ進めること. 採択

表紙の題字は

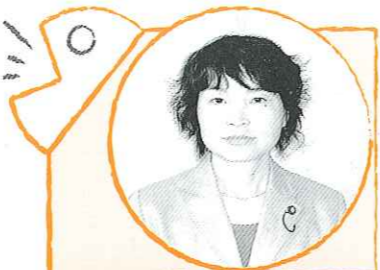


志免南小学校六年 亀山 愛未さんの作品です。

志免南小学校には、三つの宝があります。一つめは、明るいあいさつです。毎週水曜日の朝、正門から玄関まで続く長いあいさつ通りをつくろうとみんなで取り組んでいます。二つ目は、黙働の掃除です。校舎も心もびかびかになるように、黙って掃除に取り組みます。三つ目は、美しい歌声です。全校で今月の歌を歌い、一日がスタートします。これからも、この三つの宝に磨きをかけていきたいと思えます。(現志免東中学校一年)

議事録の閲覧を!

ぎかい広報は紙面の都合上議会における発言の一部を抜粋し、要約して掲載しています。詳しく知りたい方は、各地域公民館、町内図書館、役場議会事務局で閲覧できます。



丸山 真智子 議員

子ども・学校の安全確保

子どもが被害に遭う事件が相次いでいる。広島と栃木の事件後、通学路の安全確保は。安全マップの再点検をし保護者に配り対応した。

地域の防災力の向上を

福岡県西方沖地震から一年、地域の多様な人材を活用して自主防災組織をつくる必要があるのでは。向こう三軒両隣のみんなが力を合わせないと命が守れないという意識が高まってきている。結成を呼びかけ推進していきたい。

消防団の現状と課題

地域コミュニティの活性化が必要。支援は行政の役割である。

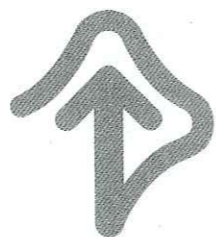
事業仕分けで徹底した歳出削減を

個々の事業の目的を明確に定め、よりよいコストの改善が大事であり廃止するもの・統合するもの・民間委託するもの「現場の視点・外部の視点」からほんとうに必要なものを洗い出す。「事業仕分け」を提案する。

「耳マーク」の設置を

聞こえない、聞こえにくいという事は大変な苦労がある。しかしその事が外見で

耳の不自由な方は筆談しますのでお申し出ください。



聞こえが不自由なことを表す「耳のシンボルマーク」です。

写真 耳マーク

わかりやすく、話しはできても聞く事が難しいため、周りの人から誤解を受け。ゆえにそういう方達のために「耳マーク」のプレートを公共施設の全方ウンターに設置してもらいたい。

迅速配置する方向に進める。

乳幼児の初診料を無料に

県内で無料化している町もある。本町でも無料化を。

家庭内で虐待を受けている高齢者の約一割は命に関わる危険な状態、また家庭内の密室での



写真 集団下校で安全に



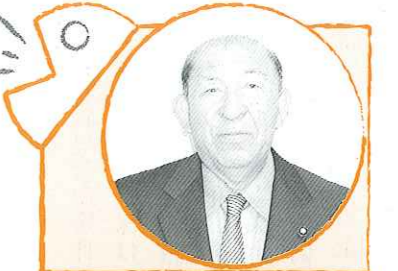
大西 勇 議員

高齢者虐待防止の充実を

県は19年から無料化する。本町も正式な通知が来た所で決断する。

また、以前から児童通学保護員の配置、子ども110番の家設置、各関係団体によるパトロール等をお願いしている。学校内の安全確保は。校舎の窓ガラスの透明化、教室に非常ベルやインターホンの設置、門扉の整備等を行い、CAP事業の取





牛房 良嗣 議員

道徳の心育を育む町づくり

牛房 今までの日本には一定のモラルがあり道徳が人格形成の土台とされてきた。

所が今は経済最優先、金儲け第一に走り金のためなら手段を選ばず、うそ、ごまかし、なんでもありの世の中。せめて志免町だけでも町民のために道徳の心を育てる町づくり、人づくりを目指すべきと思うが。

町長 最近の世相は暗い事件が多すぎる。人間としてふみ行なうべき道、道徳について町民の方達にも勉強の機会をつくり行政にも反映させていきたい。



写真 子どもの道徳心を育てる



牛房 道徳の心を育てることとは、難しい理屈ではない身近な問題。例えば、空き缶拾い、犬のふんしまつ、挨拶の励行、敬老の心、ボランティア活動等の実践から始まる。町長は本運動の推進に積極的に立ち向かう熱意を諸団体、町民へ伝えるべきと思うが。

町長 私もうオーキング時には牛房議員に負けなように、空き缶拾い、犬のふんのしまつをしていきたい。ちよつとした思いと行動が町を明るくし、道徳の心をはぐくむ町づくりにつながるものと考え、真剣に、心新たに本問題と取組みたい。

新たな合併の動きを聞き

吉田 全員協議会において、郡内が大きくまとまるための要として合併論に参加して頂く事を、粕屋町に要請に赴くと述べてあった。

町長 その後、どの様な進展をしているのか。平成15年7月に宇美、志免、須恵3ヶ町で合併問題の任意協議会を設置した。

9ヶ月間に渡って協議を進めたが、法定協議会に入る前に解散となった。その後、平成17年度から21年までの時限立法として合併新法がスタートしている。南部3ヶ町は中部と、特に粕屋町



吉田 耕二 議員

と合併できたらと言う共通点がある。その様な事から粕屋町に合併の要になって頂けないかと申し入れをした。粕屋町からは、篠栗、久山にも同じ手順を踏んでもらえないかとの話があった。

3月議会終了後、検討協議をした。吉田 平成21年までをめどに1つの方向性を出して行きたいとの事だが、任意協とか法定協とかに對してスケジュールの様なものを持っているのか。町長 中部と南部がどの様な枠組みになるか今のところ定かではない。しかし、合併について意欲のある所が出て来たら、任意協、法定協と進むと思う。今回は、県の合併支援室がある程度リードをしてくれるので、指導を賜り新法の時間内に合併に向けた取り組みができれば模索をしている。

その他の質問 須恵インターへの補助など



写真 平成15年度説明会



野上 順子 議員

住民への情報提供は充分か

野上 合併等大きな課題が山積している大切な時、町長が状況を知らせ声を聞いて回る事が大事。

企画財政課長 町政懇談会や報告会等あるかと思う検討していきたい。

野上 健康プロジェクトチームが町内会を回ったが反響はどうだったのか。健康課長 よい意見が多かったです。今後も続けたい。

野上 町民会議のメンバーが各町内会やスパーの前でゴミの減量を訴えた時代もあった、今回環境課が町内会を回られたがその総括は。環境課長 参加された方から、ごみ処理に多くの



写真 保育園の民営化？

税金が又費用がかかっていったのか、驚かれた声も上がった。18年度も地域の方々・NPOの方々の支援を受けながら減量を進めていきたい。野上 二課が住民の声を聞くことをしてもらった、しかしその先頭は町長であってほしい。町長 住民の御意見を聞く。又、町の情報を提供するのには私の務めである。今後鋭意取り組んでいきたい。

野上 堅坑について反対賛成の署名が回り、どうなるのか、不安を感じている住民もいる。どう説明をしていくのか。町長 「保存させていたきたい」ということでお願ひしていきたい。野上 保育園の民営化など政策の転換も、今後さ明はどうかされるのか。町長 保護者や住民の理解・協力を得る必要がある。十分な情報を提供し保護者説明会等を開催し要望を聞きたい。

堅坑櫓、国、県、新聞社説も高い評価！ 町長も確信！ 残して活かそう 地域の宝「堅坑櫓」！

古庄 首長が遺跡の保存を決定したのに議会が反対した例は聞いたことがない。残したいとの町長の思いは。町長 土木学会からの保存要請に櫓は過去からの素晴らしい贈り物、負の遺産でなく正の遺産とある。

個性ある町づくりに生かす、住民が誇りを感じる町、希少な地域遺産というプラス要素。近代遺産の保存再生に限っては

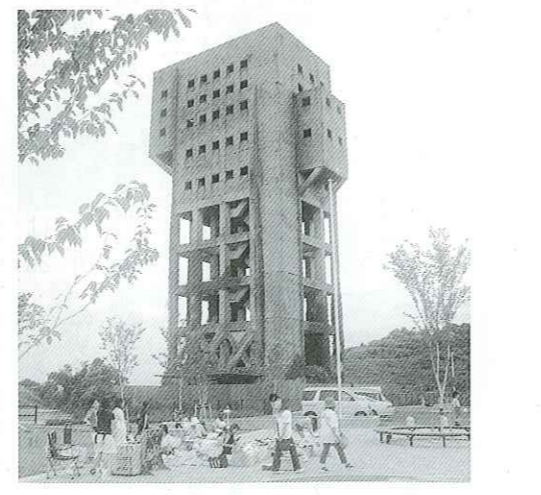
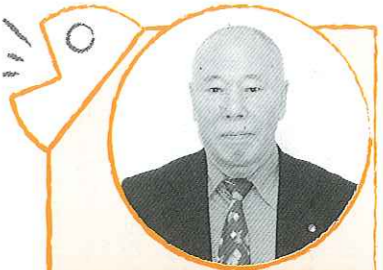


写真 堅坑櫓

撤去の先送りこそ英断だ。今は残す事が先決。古庄 西日本新聞社説での高い評価については。町長 遺産としての意識を強くし、残す方向が誤りでないと確信した。古庄 県、国の認識は。教育課長 石炭産業の代表的な遺産。歴史を学ぶ遺産として保存し後世に伝える事は極めて意義深く、国も県も文化財としての指定は地元が保存の意向を明確にすることが重要との考えだ。町長 先人に感謝し、伝統を子供達に受継いで行き、そういう感謝の気持ちも含め歴史的なものとして評価するならば、お金に換算することができない付加価値を十分に生み出す可能性を秘めている。

古庄 議会の解体決議ではネドに解体させ何億と





佐藤 啓 議員

### 障害者自立支援法

**佐藤** 今年4月より自立支援法が施行される。法律が、障害者に大幅な負担増となるが、町の対策は。

**福祉課長** 国と自治体の費用負担を見直し、一元的にサービスを提供する法律。町の創意工夫で柔軟に実施したい。

**佐藤** 応益負担で、障害の重い人ほど負担が大きくなるが、町の対策は。

**福祉課長** 利用者の負担については、過度な負担にならないよう、軽減措置や施策があり、ケースごとの徹底をはかりたい。

**佐藤** 自立支援どころか自立を妨げ生きる権利を



奪うという声が大きくなっている。町の役割が極めて大きい。  
**福祉課長** 国の財政等の問題もあり、障害者の方としても万全の体制で臨みたい。

### 事業系ゴミ袋代

**佐藤** 事業系ゴミは、収集運搬の費用はゴミ袋代

として負担されているが町には納入されていない、しかも袋代が高い。  
**環境課長** 受益者負担の原則から料金をいただくべきと考える。  
**佐藤** 条例の整備も含め改正をすべき。  
**環境課長** 平成18年度中に見直しを含め、検討したい。  
**助役** 長い歴史の中で、経緯がありますので、今後その方向にむかっていくと感じる。

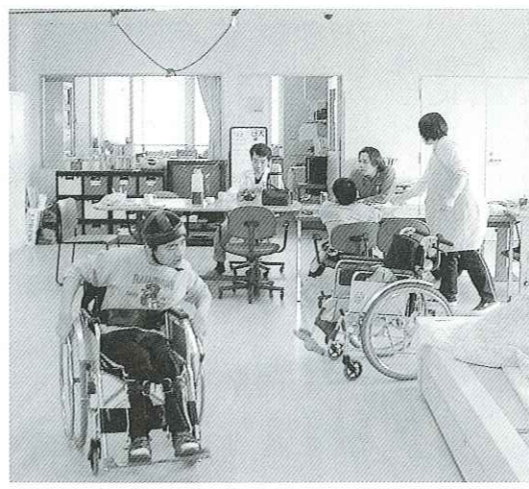


写真 自立に向けて

### 7・19水害のその後

**稲永** 内水対策はどうなったのか。11年、13年15年と続けて水害に遭われた地域もある。過去のもの、忘れられていないかと危惧する。17年度の事業と予算は。  
**建設課長** 南里本村地区と田富地区で2件、750万7,000円  
**稲永** 18年度の事業は。  
**建設課長** 計上していない。必要時に補正で対応したい。



写真 宇美川改修工事

### 農業について

きところから逆流してくることは、根本的に考えることは、根本的に考える。今後の課題だと感じる。  
**稲永** 逆流防止装置が何ヶ所必要と考えているか、また内水の排水先は。  
**町長** 問題点を分析し、若い人たちの育成、地域のリーダーを育てなければならぬと思う。

**建設課長** 放流口は26ヶ所ある。現在13ヶ所設置、残りは検討したい。内水についてはポンプアップが必要と考えている。  
**稲永** 治水対策を計画的に進めなければと思う。  
**町長** 計画的なことはやっていない。宇美川の改修状況等見ながら、今後の対応を考えたい。

### その他の質問

- 一、堅坑槽について
- 二、どのようになかすのか。
- 三、災害時保険について。
- 三、基金について



稲永 正昭 議員

### 一般競争入札を行わない随意契約は廃止すべきだ

**西川** 一般競争入札をせず、指名競争入札をしていくのはなぜか。また、指名競争入札もせず、高額事業等の随意契約は、廃止すべきと考えるが。  
**財政課長** 地方自治体で規定がある。

一般競争入札は業者選考が公正かつ機会均等であるが、反面、参加者が多数となり、不適格な業者が入る。  
指名競争入札は特定の業者を選んで競争させる点で、不適格な者を排除、事務局執行上効率的である反面、指名業者選考に当たり、過程の不透明さ

### 胃がん検診

年に一度は受診しましょう

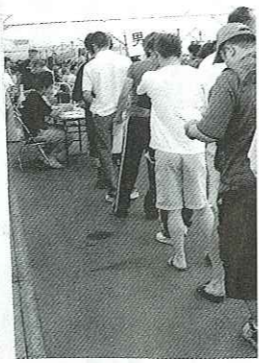


写真 高額事業費でのガン検診

が指摘されている。地元中小企業者の育成が責務と思う。  
**西川** 平成13年度も1億7,250万円の高額情報ネットワーク事業が、メーカーは沢山ある。年々提案方式で随意契約され、行財政改革による補助金等が削除され、平成17年度も8,440万円削減、本年度より健診の一部負担実施等、町民の負担は増大している。健診の高額事業費もこれまで随意契約、その金額は膨大である。  
**町長** いろいろな契約は相当削減している。

**吉住** 今年から米飯給食がふえたと聞いているがその主たる理由は。  
**学校教育課長** カロリー

### 小中学校における学校給食の現状

**吉住** 平成15年度から中学校の給食が始まり、小・中学校完全給食となったが、現在の状況は。  
**学校教育課長** 不規則な食生活が見られたり、偏った食事内容からくる栄養のアンバランスも見られる。

そのため、日常生活では摂取しにくいカルシウムとか、食物繊維とかマグネシウムとか亜鉛とかを配慮した献立を考えている。



写真 志免中学校の給食

### 待機児童は

**吉住** 各保育園で入れない待機児童がいると思うがその数は。



や脂肪の少ない割にはたんぱく質が多い和食という考え方で小学校に米飯を週1回増やした。  
**吉住** 聞くところによると、中学生では肥えたくないとか言ってる食べ残しがあると聞いているが、どんな状況か。  
**学校教育課長** 志免中学校が66・2キログラム、東中学校が22・6キログラムです

**子育て課長** 志免保育園3人、南保育園2人、亀山保育園10人、別府保育園が6人、たんぼ保育園が5人です。  
**吉住** 保育園に於ける未納世帯数は。  
**子育て課長** 平成16年度の決算では16世帯です。



西川 蓉子 議員

また、50万円以下の





助村 千代子 議員

住民の願いは届くのか  
携帯電話中継基地撤去!!

**助村** 住民から町長へ桜丘に建設中の携帯電話中継局の撤去・原状回復の要望書が届けられているが、町の対応は。

**町長** KDDIには基本的に撤去をお願いした。住民の方々が納得し、合意形成がなされるまで協議を行う。

**助村** その後KDDIと協議がなされたのか。

**建設課長** 2月下旬に3案をもって代表者の方と協議を進めている。

**助村** 住民の思いは白紙撤去が一番強い、電気設備、鉄塔は他の所でも再利用できる。

住宅のない所への移動は不可能なのか。

**建設課長** 全部撤去は町も望んでいる。

**助村** 土地賃借契約は3月31日と思うがauから継続申請の申し出は。

**建設課長** 3月31日以後の申請については保留にしている。

**助村** 欧米諸国では電磁波で脳腫瘍や白血病の危険性が指摘されており、電磁波問題は21世紀の公害と言われている。日本の電磁波規制は欧米諸国に比べると100倍から1万倍も甘く何の

規制もないので住民は不安を感じている。

**助役** 危険の可能性があることについては予防の原則に立って対応をすべきで疑わしきは善後策をとるの思いはする。

**建設課長** 電磁波が健康に及ぼす影響については調査段階、今後国、県の動向を見ながら影響について配慮したい。

町独自にできる要綱や企業との協定等対策を講じたい。



奇形植物と健康被害は全国で発生している

申請書記事事項の簡略化

**二宮** 実施されていない理由を聞きたい。

**住民課長** 戸籍法に基づいての届け出で、見直しは不可能と考えている。

**二宮** 国の法令とか県の条例、記載事項に必要なものは除外すべきだが、町民の負担の軽減、事務の効率化、個人情報保護の適正化を図るため、性別、生年月日、電話番号、職業、学歴等の簡略化がされている自治体もある。一例で、志免町印鑑条例規則には性別の記載が残っている。削除しているところもあるが不可能か。

**町長** 取り決めたこと



二宮 美津代 議員



写真 窓口申請の簡略化

とと、実際の取り扱いが矛盾があることについて今後見直ししていく。

「いっしょ」の発行

**二宮** 志免町の将来を託す子どもたちが、町のことに関心を持ち、よいところ、改善すべきことなど自分たちでテーマを決めて広報づくりをする。中学生議会開催の広がりをもたらし、調査研究を促す取り組みとして考えられないか。

**町長** 子どもの目を通して取材し、記事を書く広報づくりは地域社会の一

**その他の質問**  
・町ぐるみで子どもたちを育てる施策



池邊 満男 議員

市街化区域の市街化調整区域の市街化

**池邊** 志免町に昭和46年に都市計画法が施行、市街化区域と市街化調整区域の面積及び今現在の面積は。

**地域振興課長** 都市計画法が施行された時、市街化区域148ヘクタール、市街化調整区域85・5ヘクタール、今現在、市街化区域16ヘクタール、市街化調整区域54ヘクタールとなっている。

**池邊** 主に市街化調整区域が多い、吉原農区と周辺農区の農業者が願っている市街化区域への見直しにどのように取り組まれているのか。



写真 稲作風景(吉原地区)

**町長** 都市計画法が施行されて当初は5年たてば見直すと言われていたが、35年たっても改正されないまま現在に至っている、一部の地域に大変な負担がかかっており、いろんな提言、意見等を分析しながら今後の方向性をしっかりと模索をしていきたいと思っている。

**池邊** 調整区域の広い農業者は後継者がいない。又、代理耕作者が少なくなり、稲作を請け負ってくれる人がいない。

この地域では開発ができないので資産運用がさ

れず経済的にも大変困っている。

この問題をどう対処されるのか。

**町長** 市街地調整区域の皆さんが資産運用をしながら農業を続けることができ家庭的な問題にも対処できる、このような姿が構築できるならば、志免町の農業というのは、将来末永く残るのではないかと思っています。

障害者自立支援の  
一割負担をやめよ

**末藤** 障害者の地域生活と就労を進め自立を支援するおおきなねらいは、国庫負担を削減することにある。そのため障害者家族に新たな負担と困難をもたらすものとなっているがどう思うか。

**福祉課長** 障害者の方々にとって自己負担を含め大幅な改正がおこなわれるわけで、支援策についていろいろな観点から実際障害者の方々にとってどのような施策が大事か検討したい。

**末藤** 3障害以外の発達障害や難病、高次の機能障害などについて従来ど



写真 リハビリテーション

おり支援を続けるのか。  
**福祉課長** 4月から利用者の方々の利用一割負担を求めていくが、サービス提供内容によっては現在のサービスも引き続き行われていくことになり、ますので、全く変更はなく現行どおりに行われると考えている。

**末藤** 通所施設の利用料も大幅な負担増となる。措置制度から契約方式に変わって、障害者福祉サービスの報酬単価が1.3%減額される。このこと

によって運営に支障が出てくるのではないのか。

国民保護法に関する  
対策と対応

**末藤** 国民保護法は有事法制、国民保護計画は日本を守るものでも国民を保護するものでもない。

**その他の質問**  
・就学前までの医療無料化